



先進的モビリティと都市交通政策ミニセミナー in Fukuoka

高齢化の進展、エネルギー環境の逼迫など、日本の都市交通を巡る状況は厳しさを増しています。そのような中、諸外国ではより環境負荷が小さく、効率的な都市内移動を支える新たなモビリティ施策の導入が進んでいます。本セミナーでは、先進的な交通システムについて紹介するとともに、これからの我が国の都市交通政策にどのように活用できるかについて考えます。



日時 平成29年 6月20日 (火)
14:00~17:30 (13:30~受付)

場所 博多バスターミナル
9階 大ホール
福岡市博多区博多駅中央街2番1号
<http://www.h-bt.jp/>

参加費 無料

定員 100名程度

■ 主催

九州IT&ITS利活用推進協議会 (QPITS)
先進的交通システム研究会

■ 後援

一般財団法人 計量計画研究所 株式会社日建設計総合研究所
株式会社三菱総合研究所 中央復建コンサルタンツ株式会社

■ 協力

公益社団法人 土木学会

■ 申込方法

6月15日 (木) までに、参加される方の所属、氏名、メールアドレスを記載の上、以下アドレス宛お申込みください。
mobi_ken@cfk.co.jp (先進的交通システム研究会事務局)

■ お問い合わせ先

一般財団法人 計量計画研究所 牧村和彦
kmakimura@ibs.or.jp

14:00 開会挨拶

森川 高行
先進的交通システム研究会 座長
浦 正勝
九州IT&ITS利活用推進協議会 (QPITS) 会長

14:05 九州の最近の話題

- プローブデータ解析に基づく移動時間予測
~状況を考慮した乗換推薦に向けて~
峯 恒憲
九州大学大学院 システム情報科学研究院 准教授
- 九州の先進モビリティの取組みと今後の展開
浦 正勝
九州IT&ITS利活用推進協議会 (QPITS) 会長
- ETC2.0を活用した福岡都市高速環状線の整備効果分析とITSの展望
牧野 浩志
国土交通省 北陸地方整備局建政部 部長

15:50 先進的モビリティの話題

- あすけあいプロジェクト
~病院協働と住民共助による中山間地域モビリティ向上の取組み~
森川 高行
名古屋大学 未来社会創造機構 教授
- ビッグデータと都市経営 (仮)
~つくばモビリティ・交通研究会、都市研究の経験を通して~
今井 龍一
東京都市大学 工学部 准教授
- 自動車の先進技術の将来動向と今後のモビリティ社会
杉浦 孝明
株式会社三菱総合研究所 次世代インフラ事業本部 グループリーダー

17:20 閉会挨拶

塚田 幸広
公益社団法人 土木学会 専務理事 先進的交通システム研究会 幹事

※プログラムは予告なく変更される場合があります。